

## 第3回 協同教育フェスタ・予定表

本フェスタでは、現在の教育現場で求められている能動的学習を中心とした授業づくりを、協同学習の理論と方法の観点から共に考える機会を提供します。今回の内容は下記の通りです。協同による活動性の高い授業づくりに関心のある皆さんと、ここ久留米の地で、共に学べることをとても嬉しく思っています。一人でも多くの皆さんと交流していただき、大きな学びがあることを期待しています。

安永 悟 「授業づくり研究会」代表

### 記

主 催 「授業づくり研究会」

後 援 久留米大学比較文化研究所・久留米大学大学院心理学研究科

日 時 7月25日(土曜日) 午前10時～午後4時30分

場 所 久留米大学御井キャンパス、ミーティングルーム3

対象者 協同に基づく教育や授業づくりに関心のある方

参加費 無料

### スケジュール

受付 9:30-10:00

第1部(前半) 研修 10:00-11:30

講 師 安永 悟(久留米大学文学部)

テーマ 『LTD話し合い学習法の基礎』

内 容 協同学習の基本的な考え方と技法を体験的に学んだ後、LTD話し合い学習法の基本的な考え方と方法を、ジグソー学習法を使って学びます。協同学習の初学者にとっても分かりやすい内容となっています。

第1部(後半) 研修 11:45-12:30

講 師 須藤 文(久留米大学非常勤講師)

テーマ 『LTDの活用』

内 容 第1部(前半)で学んだLTDは、読解だけでなく、あらゆる言語技術の向上に役立ちます。今回は、まず、LTDを活用して作成した看護学生のエッセイを紹介します。その後、「主張・根拠・関連づけ」を意識しながら、エッセイの感想交流を行いたいと思います。この活動を通して、自分の授業でのLTD活用の手掛かりがつかめるのではないかと思います。

昼食 12:30-13:30 受付 13:00-13:30

第2部 協同教育カフェ 13:30-14:30

進行 安永 悟 (久留米大学文学部)

内容 全国各地から参加していただいている皆様に意見交換の場を提供します。参加者同士が、自由に交流し、協同教育や協同学習、さらには授業づくりなどについて常日頃から、疑問に思っていることや悩んでいることを自由に交流し、問題解決に当たれる機会にしたいと思います。

第3部 実践報告 14:45-16:30

講師 石田裕久 (南山大学人文学部)

テーマ 『看護学臨地実習への LTD 話し合い学習法応用の試み—個人的な体験から協同的な学び合いをつくる—』 (約40分)

実践例 牧野典子 (中部大学生命健康科学部保健看護学科成人看護学領域) (各5分)

松田麗子 ( 同上 )

荒川尚子 ( 同上 )

滝沢美世志 ( 同上 )

内容 看護学の臨地実習は、所定の実習施設で特定の受け持ち患者の看護を通して、学生が個別的、体験的に学ぶ授業です。この学生たちの多様で豊かな体験を、個人の学びにとどめることなく同じように実習を体験した仲間と共有し、他の仲間の体験からも学び合うことのできる機会を設定することはできないかと思案してきました。そんな折に、協同学習の研究会の中で生まれたアイデアが、臨地実習体験をもとにして LTD 話し合い学習法を行うという手続き (LTD-NP: Learning Through Discussion for Nursing Practice) でした。この方法は、学生が自らの実習体験をふり返り、仲間の体験から学び、次の実習への動機づけを醸成するとともに、指導する側にも彼らが実習中に何を学び、何を感じているかのフィードバック情報を与えてくれることがわかりました。

この報告ではまず、石田が LTD-NP が生まれた経緯、方法と進め方、効果についてお話しいたします。その後、この方法を用いて実際の臨地実習指導を担当している教員から印象に残った事例を紹介します。それらを通して、体験的学びをより豊かで実りあるものとするための方策について、参加者の方々とともに考え、話し合うことができる場になるよう願っています。

## 講師紹介

石田裕久

所属・学位	南山大学人文学部教授、修士（教育心理学）
出身校	名古屋大学大学院教育学研究科教育心理学専攻
主な学会活動	日本協同教育学会（理事）、日本教育心理学会、 日本グループダイナミクス学会
主な著訳書	『学習の輪－学び合いの協同教育入門』2010（二瓶社） 『ファシリテーター・トレーニング』2010（ナカニシヤ出版）